ごみスリムりっとう vol.55

くりちゃん 栗東市マスコットキャラクター

令和６年度の事業計画について

・「ごみゼロ大作戦」（栗東市役所周辺）	５月26日（日）
・ごみ・リサイクル探検ツアー	８月５日（月）
・環境を考えるポスター募集	７月周知、９月募集締切
・環境を考えるポスター入賞者表彰式及び ごみ減量とリサイクルに関する学習会（市民対象）	10月26日（土） 午前10時15分～午前11時30分
・合同視察研修（生活環境保全推進会議役員との合同視察研修）	11月11日（月）
・使用済み小型家電集団回収イベント（年２回）	10月20日（日）及び ３月２日（日） 午前９時～午前11時30分
・ごみスリムりっとう発行（年２回発行）	10月、３月

・「滋賀県買い物ごみ・食品ロス削減推進協議会」への参加
・「3010（サンマルイチマル）運動」など食品ロス削減の各種啓発

分別特集 第２弾

みなさまに知っていただきたいワンポイント
～使用済み小型家電（充電式、バッテリー内蔵型）の出し方～

充電式やバッテリーが内蔵されている小型家電（例：電気シェーバー、携帯型の扇風機など）については、「破砕ごみ」として排出することができますが、パッカー車での回収時の衝撃等で火災事故に繋がる恐れがあります。

そのため、**可能な限り「使用済み家電回収ボックス」へ排出**いただきますようご協力お願いします。回収ボックスにお出しいただくことで、廃棄物ではなく、資源としてリサイクルされるものになります。

回収ボックスは、市内10箇所に設置しており、各施設の開庁（開館）時間内でご利用いただけます。

●設置場所

1．栗東市市役所総合案内横（栗東市安養寺一丁目13番33号）
2．栗東市環境センター（栗東市六地蔵31番地）
3．栗東西図書館（栗東市綣二丁目4-5 ウイングプラザ２階）
4．栗東図書館本館（栗東市小野223）
5．コミュニティセンター（６カ所）
・葉山（栗東市高野622番地１）・治田（栗東市坊袋161番地１）
・治田西（栗東市小柿五丁目１番８号）・大宝（栗東市綣七丁目９番21号）
・大宝西（栗東市霊仙寺四丁目２番63号）・金勝（栗東市御園982番地）

編集・発行　**栗東市ごみ減量リサイクル推進会議**
栗東市ごみ減量リサイクル推進会議事務局（栗東市役所　環境政策課　生活環境係）
TEL 077-551-0341　FAX 077-551-0148　Eメール　kankyoseisaku@city.ritto.lg.jp

栗東市ごみ減量リサイクル推進会議　令和6年10月発行

ごみスリムりっとう vol.55

事業報告

ごみ・リサイクル探検ツアー

8月5日（月）開催　訪問先:エフピコ中部リサイクル工場・岐阜かかみがはら航空宇宙博物館

栗東市ごみ減量リサイクル推進会議では、栗東市内の小学生家族を対象に、ごみやリサイクル、環境問題についてみなさんの理解や関心を深めて頂くためのバスツアーを開催しています。

今年は、エフピコ中部リサイクル工場・岐阜かかみがはら航空宇宙博物館を訪問しました。

エフピコ中部リサイクル工場では、食品トレーのリサイクルについて学習しました。

工場でリサイクルができないものが主に５つあると説明があり、①主に豆腐パックなどの異なる素材のもの、②紙シールが貼られているもの、③汚れが取りきれない納豆パック、④油汚れが取りきれないインスタントカップラーメン容器類、⑤別素材プラスチックでコーティングされているインスタント焼きそば容器類であり、それらを職員の方の手で選別するのが大変であることから、リサイクルできるものを回収ボックスに入れてくださいとの説明がありました。

参加者からは「人の目と手で選別をしていることに驚いた。トレーのリサイクルをもっと積極的にしようと思った。」「トレーの回収率の悪さに驚き、自分はもちろん今日の経験を生かしてまわりの人にも伝えて、よりリサイクルに取り組もうと思います。」などの感想が寄せられ、リサイクルに関する理解を深めていただく機会となりました。

「リサイクルで一番の主役は、わたしたち消費者であり、わたしたちが回収ボックスに入れないとリサイクルは始まりません。」と学びました。

10月は食品ロス削減推進月間です
～みんなで食ロス削減に努めましょう～

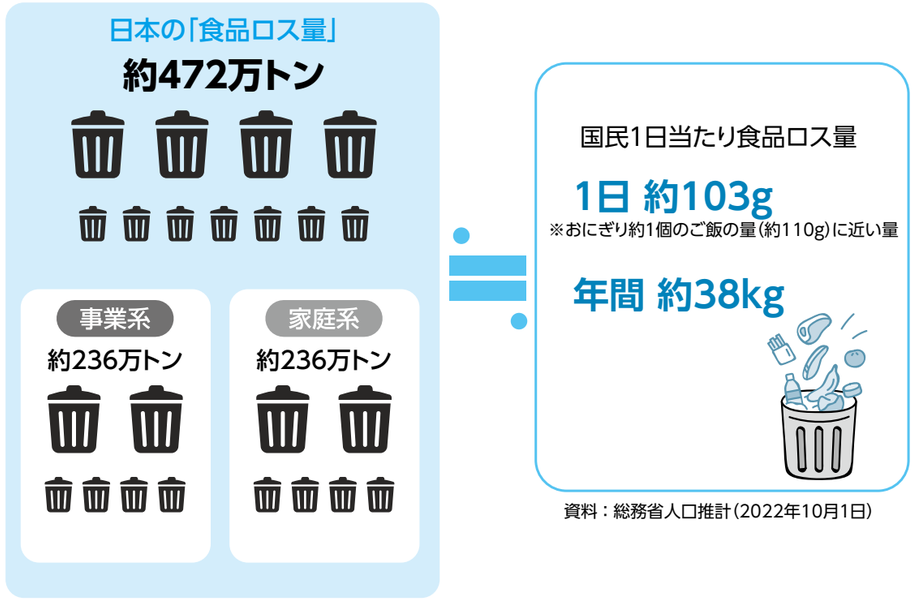
日本では、本来食べられるのに捨てられてしまう食品「食品ロス」が令和４年度に年間約472万トン(推計)発生してます。これは国民１人当たりに換算すると、毎日おにぎり１個分（約103g）を捨てている計算になります。世界では、深刻な餓えや栄養不良で苦しむ多くの人々が存在してます。さらには廃棄物処理に伴う環境負荷（CO_2発生等）にもつながるため、食品ロス削減は国を挙げて取り組むべき課題です。

こうした状況を受け、令和元年５月に「食品ロスの削減の推進に関する法律」が成立し、毎年10月が「食品ロス削減推進月間」、10月30日が「食品ロス削減の日」として定められました。(注１)

栗東市では、10月の「食品ロス削減推進月間」に合わせて、フードドライブ実施いたします。ご家庭等で使い切れない、食べきれない、使われない食料があれば、ぜひ寄付にご協力いただき、食品ロス削減へのご協力をよろしくお願いいたします。

また、令和５年９月１日から、各コミュニティセンター窓口で開館日（平日８時30分～17時15分　土日祝年末年始除く）にフードドライブを実施しておりますので、併せてご協力ください。提供いただいた食品は、栗東市社会福祉協議会、一般社団法人栗東生活支援協議会を通じて、子ども食堂など必要とされる方にお渡しいたします。

日本の食品ロスの状況（令和4年度推計値）



資料：総務省人口推計(2022年10月1日)

農林水産省ホームページ掲載資料【日本の食品ロスの状況（令和4年度推計値）】

（注１）栗東市では、「食品ロス削減の推進に関する法律」第13条第１項の規定に基づき、国の定める基本方針および「滋賀県食品ロス削減推進計画」を踏まえ、令和3年度に「栗東市食品ロス削減推進計画」を策定

栗東市ごみ減量リサイクル推進会議　令和6年10月発行

ごみ減量とリサイクルに関する学習会

参加費無料

食品ロスの現状と県の取組について
～循環型社会と身近な3R～

市民のみなさんを対象に、ごみ減量やリサイクルについて考えていただく学習会を開催します。当日は、「食品ロスの現状と県の取組～循環型社会と身近な３R～」をテーマに講演いただきます。また、講演前には≪環境を考えるポスター入賞者の表彰式≫を行いますので、ぜひ併せてご参加ください。
家族みんなで、ごみやリサイクルについて考えてみましょう！

日　時　令和６年10月26日（土）
10：15～11：30（受付　９：45～）
※事前申込は不要です。

講　師　滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

内　容
- 食品ロスについて
- 滋賀県の取組
- 私たちにできること

場　所　栗東市危機管理センター３階　研修室

栗東市危機管理センター案内図

お車でお越しのかたは、庁舎前駐車場、旧中央公民館駐車場、南側立体駐車場をご利用ください。
立体駐車場をご利用のかたは受付へ駐車券をお持ちください。

「食品ロスをなくすために何ができるか？」、「取り組むことで、どんな効果があるか？」
食品ロス削減をはじめ、ごみ減量やリサイクルについて考える貴重な機会です。
～みんなの参加お待ちしてるくり～

みなさまのご協力をお願いします。

フードドライブの開催日時・場所
10月29日（火）　11時～17時　アルプラザ栗東１階イベントスペース
10月30日（水）　９時～17時　栗東市役所２階　環境政策課

ご家庭に眠っている、食べきれない、使われない食品があれば、ぜひ寄付にご協力ください。
寄付していただいた食品は、栗東市社会福祉協議会を通じて、食事に困っておられる方や福祉関係団体にお渡しされます。

※フードドライブとは…ご家庭で使いきれない未開封の食品を、必要としている団体に寄付する活動です。

お持ちいただける食品

□賞味期限が１か月以上あるもの
□未使用・未開封のもの
□常温保存が可能なもの
□食品表示があるもの（日本語表記）

お米・小麦粉・乾麺

レトルト食品・インスタント食品

調味料・食用油・のり・ふりかけ

缶詰・瓶詰

菓子類・粉ミルク・離乳食

飲料

お引き受けできない食品

×生鮮食品　×アルコール飲料　×冷蔵・冷凍食品　×食品表示、賞味期限の記載のないもの
×生産年月日が確認できない家事消費米や縁故米など